

簡単だよ！



教えて！葛迫先生 親子で色彩構成画にチャレンジ！

いきなり教室に通うのはハードルが高い。そんな皆さんのために、葛迫先生が、自宅でも簡単にできる、色彩構成画の描き方を教えてくださいました。チャレンジしていただいた市木さんご家族、大坪さんご家族、そして、特別に教室を開いてくれた葛迫先生、本当にありがとうございました。

Challenger

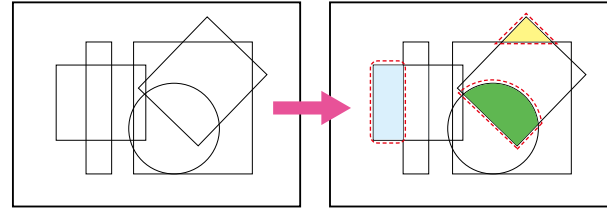


市木さん家族
父：秀俊さん
母：奈緒美さん
長女：妃那美さん
次女：美心都さん



大坪さん家族
父：慶彦さん（お仕事で欠席）
母：麻衣子さん
長女：明愛さん
長男：昊聖さん

色彩構成画とは



画用紙にえんぴつで、自由に○や□等の図形を描きます。図形を重ね合わせることがポイントです。

図形が重なってできた様々な空間に、イメージしたテーマに合わせて、自由に色を付けます。

準備する道具

①画用紙 ②えんぴつ ③筆 ④水彩絵の具

#01

絵のテーマについて考えます。
【テーマ】子ども：梅雨 大人：夏



#02

ペアで話し合っ、○と□で同じ形を描きます。



#03

それぞれのテーマに合わせて自由に色を付けていきます。



#04

自分だけのサインを描きます。



#05

絵の具が乾くまでひと休み♪



完成！

皆もチャレンジしてみてね！



潜入！ 市民講座デッサン教室！

絵が上手になりたい。自分一人では分からないことが多い。絵を描く仲間がほしい。理由は様々、垂水市が主催する生涯学習の市民講座で開催されている「デッサン教室」の様子や教室に通われている皆さんの、絵に対する思いを紹介します。

葛迫先生と一緒に教えます！

【講師】
篠原 寛人先生



◎道具の説明



令和3年度、第1回目のこの日は、まずデッサン教室で使用する用具やデッサンの基本が説明されました。

◎デッサン道具



【ケント紙】

平らで引っかかりもないので、スラスラ描くことができます。



【ねりけし】

消しカスを出さずに線を消せます。

.....【2B・4Bの鉛筆】
硬さの異なる鉛筆。描き始めは柔らかい4Bから。

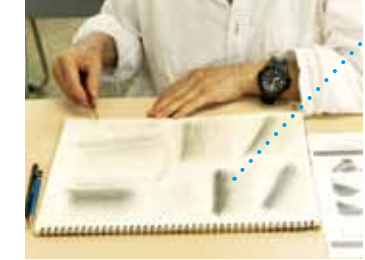
◎えんぴつの持ち方、線の描き方



えんぴつの持ち方や力の入れ方などが説明され、皆さん画用紙一杯に線を描く練習をされていました。

Point

力を入れないように、人差し指と親指で鉛筆を握ります。



Point

濃い線や薄い線を描き、物の影を描く練習をします。

◎教室の様子



先生が、皆さんの机を見て回り、優しくアドバイスされていました。



皆さん集中して描かれていて、終盤には手の下が真っ黒に。



相談しながら楽しく！



真っ黒になったよ！

今回はリンゴとコップを描きましょう！

生徒の皆さんに聞きました！

Q. 絵を描くことのどんなところが好きですか

- ・無心、夢中になれるところ
- ・だんだん上手になっていくのが分かること
- ・何も考えず、描くことに集中できること
- ・絵を描いてあげたら、よろこんでもらえるとき
- ・描き終わった後に達成感があるところ

Q. 今後の目標を教えてください

- ・自分の顔を描いてみたい
- ・講座の皆さんと一緒に、描くことを楽しみたい
- ・上手になりたい！自由に描きます！
- ・勉強もしながら、絵も描きたいです

Q. 絵を描くことに踏み出せない皆さんへエールをお願いします

少しずつ描いてみたらいいと思います

白い紙に自分の好きな色や形で描いたらスカッとしますよ！

正解はない！自由に描こう！

